

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

不妊治療に対する助成を！



質問者
利根川 茂 議員

全国的な人口減少社会に突入し若い女性も半減して、あと25年から26年後には、隣接町と本町は消滅してしまう可能性があると言われています。本町はピーク時に比較して、2000人余りも人口が減少しています。そして、少子化対策は深刻な課題です。一方においては、欲しくても子どもに恵まれない方もいます。様々な方法がありますが、健康保険も適用されず高額な費用がかかり、経済的に苦勞されている方もいられます。

東北のある自治体では、100万円を限度に助成している所もあります。神奈川県では一定の

助成をしているそうですが、それに上乗せする型で不妊治療の助成制度を子育て支援策として取り上げることはできないか、お伺いいたします。

A

補正予算で対応したい

回答（町長）

不妊治療の助成については、昨年の4月頃から検討してきた。どのタイミングで打ち出そうかと、考えているところだ。

開成町では、県の補助に上乗せしているので、松田町でも同様に実施したい。今回、当初予算では計上できなかったが、我々の研究がある程度段

27年度予算に対する町長の強い思いについて



質問者
中野 博 議員

町長に就任して二回目の予算となりますが、緊縮財政のため厳しい予算編成であったものと御推察いたします。

そのような状況におかれましても、町長は前向きに色々な分野での改革を訴えていますので、次の3点についてどのような強い思いを持って、予算を編成されたのかお聞かせください。

- ① 新たに設置された安全防災担当室の取り組み
- ② 高齢者が元気に暮ら

階を踏んだしかるべき時に、もし27年度中にご提案できれば、補正予算等を組んで実施したいと考えている。

A

熱き思いを持って！

回答（町長）

① 今後予想される地震防災対策強化や減災行

せる老人福祉対策
③ 農業・商業・観光業を通じた町の活性化対策

動・隣近所の共助・避難所運営等の普及啓発を図るため、自主防災会強化事業経費を予算化した。また、県での最新の科学的見地に基づく地震被害想定結果を踏まえ、町地域防災計画の見直しを順次進める。

② 高齢者が安心して生活を継続できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現を目指し、生活支援体制整備を進めていく。

③ 農業・商業・観光の活性化のため、連携による松田ブランドや地場産品等の開発を図りPR活動の強化に努める。

また、交流人口・定住人口の増を図り、第2第3のブランド品が生まれ、地域の中でアイデア合戦が始まることで、町内に賑わいが戻るように、活性化を図っていく。